



アクテノン

NO. 45

名古屋市演劇練習館機関紙

エッセイ

■ KUDAN Projectのことと百人芝居のこと



「真夜中の弥次さん喜多さん」
'04年11月5日～7日
北九州芸術劇場

1995年、二人芝居がしくてKUDAN Projectの前身である演劇ユニット〈キコリの会〉を立ち上げ、『くだんの件』(脚本・演出:天野天街)という作品を上演した。東京・名古屋で公演を行い、とても良い評判を得ることが出来た。

1998年には同作品を台北・香港で上演し、KUDAN Project初の海外公演を実施した。渡航前、会話劇を言葉の通じない国で上演して大丈夫か(字幕の無い日本語での上演だったので)と聞かれ、ビジュアル性の強い芝居だから心配なんかしていないと答えた。それがいざ現地へ到着し、リハーサルを重ねるうちに不安になってきた。演出家からは、数十枚の翻訳フリップを使用するよう指示されたが何しろ膨大なセリフ量、果たしてそれだけで観客はついてくるのだろうかとゲネプロの時点で不安は頂点に達し、初日開演前の楽屋ではぶるぶる震えていた。ところが、えいやと舞台に出てみれば日本以上に反応が良く、カーテンコールはいつまでも拍手が鳴り止まない。興奮して立ち上がり、足を踏み鳴らしている観客もいる。これにはやっけてこちらが驚いた。以後、国際文化交流事業はKUDAN Projectの大きな団体目的となる。

その『くだんの件』は2001年に最終公演を行い、翌2002年からは新たな地平を目指し、しりあがり

小熊 ヒデジ (俳優・KUDAN Project)

寿氏の傑作漫画作品を原作とした『真夜中の弥次さん喜多さん』を上演することになる。脚本と演出を担当した天野天街は、多くの登場人物がある原作をこれ以上ないほどにシンプルなストーリーとたった二人の登場人物で見事に舞台化し、同作品はその年のベストプレイ候補にも挙げられた。2003年には中国3都市(北京・ハルビン・重慶)連続ツアーを実施し、各都市で高い評判を得、帰国後は凱旋公演を行い、さらに完成度を高めた『真夜中の…』は《小劇場演劇の一つの到達点》、《演劇界の至宝》とまで評され、その評価を不動のものとする事になる。

そして2005年、KUDAN Projectは総勢百人を越える出演者による新作『百人芝居◎真夜中の弥次さん喜多さん』を上演する。これはしりあがり寿氏の原作を新たな視点で戯曲化、新作書き下ろし作品として上演する。地域文化振興も視野に入れ出演者は幅広く一般公募を行い、劇場は愛知県勤労会館に決まった。名古屋演劇界において類を見ない規模のこの企画は、国際フェスティバル(DraKooN FESTIVAL)への参加公演でもある。老若男女、国籍や言葉の違いを超えた百人以上の登場人物による巨大な生命のうねりは、壮大なスペクタクルとして本年8月にその姿を現す。乞御期待。

トピックス

■ 演劇制作者として



'04年10月16日～17日
第2回名古屋演劇プロデュース・
ワークショップ開催
アクテノンにて

主催 東海シアタープロジェクト
企画・運営 制作ワークショップ実行委員会

10月のある日、名古屋で演劇制作者らむけてのワークショップが開かれるということで、大阪から向いました。自分が面白いと思ったものをよりたくさんの人に伝えたいという思いで制作という仕事をしていますが、日々悩むことが多く、その頃は仕事も辞めて、制作者としてやっていくぞ〜という時で、わらにもすがる思いで(少しおかげさ?)参加しました。

セッション1の「宣伝美術集中講座」。様々なカリキュラムがある中で、一番よかったのは、持ち寄ったチラシを講師の京さん(※1)と受講者同士で指摘しあったことでした。そういう機会はなかなかありません。たまにチラシのことを指摘して下さる方がいらっしゃいますが、なんとなくの答えで、じゃあどうしたらいいのよって思うことばかりだったので、今回は細かいところまで具体的に指摘して下さったので、大変勉強になりました。

今、演劇の世界で宣伝方法といえば、やはりチラシは欠かすことができません。いかに目に止まって、見に行ってみたいと思わせるチラシを作るのか。実は、ちょっとしたこと、あともう少し手を加えたり、隅々まで目を行き渡らせることで、かなり見や

笠原 希 (style代表:大阪市)

すいチラシになるということがわかりました。セッション2の「企画立案・劇団運営講座」。カリキュラムのほとんどが受講者の悩み相談のようなかたちでした。

全国の制作者が同じ悩みを抱えているんだなとわかり、それだけでも大変救われました。

講師の古元さん(※2)の「制作者も一緒に芝居を作っている一員なんだということを忘れないようにすればうまくいく。」という一言は、その時の私の気持ちの中にすと〜んと落ちて、今も悩むことがあるとその一言を思い出しています。

制作の仕事は孤独な作業です。だから、こういう制作者の集まる場をどんどん作っていただいで、私のような悩める制作者の駆け込み寺のようなものを開催してください。機会があれば、またぜひ大阪から参加します。で、また名古屋のおいしいものを食べに連れて行ってください。

(※1)京氏(グラフィックデザイナー)東京を拠点に演劇・ダンスなど舞台の宣伝美術を多く手掛ける。制作者支援サイト「fringe」にて「京 チラシアートワーク指南」を連載中。

(※2)古元 道広氏(熾光群/グッドフェローズ:制作チーフ)'95年より熾光群に参加し、それ以降のすべての公演の制作と劇団のスタジオ(梅ヶ丘BOX)の管理・運営を担当する。

アクテノン・シャワー

■ 図書をご寄贈いただきました。



次の方々から多数の図書を資料コーナーにご寄贈いただきました。大切に活用させていただきますと思います。ありがとうございました。

[敬称略]

(財)仙台市民文化事業団
藤井 幹伸
宝珠山 隆博
渡辺 五平

■ アクテノンにご期待ください!!

アクテノンでは平成17年度も皆様のご要望にお応えし、各種のワークショップを実施いたします。

また、その他にも新しい企画をたくさん計画しています。ぜひ皆様ご参加ください。詳しくは後日チラシなどでお知らせいたします。お楽しみに!!

アクテノン利用団体紹介

①発足年 ②団員数 ③主な上演作品/会場(上演年) ④代表者名、住所、電話

演劇 UPUp



UPUpは企画団体です。ですので自由なことができる場で、いろいろやってみたいなあ、という方は是非一度お越し下さい。経験は全く問いません。最近やっと団員が5人になりました。次回3月26日に真夏の夜の夢公演「Love Perfume」というお芝居をやりませう。団員制初の公演で少々今までとは違った感じですよ。おもいきりのコメディです。このもやもや感をすっきりさせたいな、と思ったら是非お越し下さい。3月ネ! 3月。

①2002年 ②5名 ③天使は僕に恋してる/スタジオ・座・ウィークエンド('03) 約束/スタジオ・座・ウィークエンド('04) ま、いっか/スタジオ・座・ウィークエンド('04) ④竹内 美絵 愛知県愛知郡長久手町801根の神412 ☎(090)5107-3711

アクテノンに一言 いつも本当にありがとうございます!! やはり鏡張りの部屋はありがたーこつてす。右も左も分からないこの私に、コピー機の使い方を一から教えてくださった時にはとても感激いたしましたです!!

演劇 演劇ユニット KOTORI



ど〜も☆「コトミ」と「エリ」から生まれたKOTORIです! 最初たった2人きりだったメンバーもいくつもの出会いと卒業(笑)を繰り返して今に至っております。お祭り男とお祭り女が集まるともアットホームで溶け込みやすい空間に入りたい人、この指と〜まれ♪メンバー常時募集中です。次回公演も大はりきりで楽しく稽古に励んでます。笑いあり涙あり、アクション(?)ありダンスありの見ごたえのあるKOTORIワールドへ皆様是非お越し下さいませ!

①2003年 ②8名 ③青い鳥がいっぱい?/名古屋市北文化小劇場('03) 東雲みや四月の怪/スタジオ・座・ウィークエンド('04) 世界の終わりと僕らの始まり/スタジオ・座・ウィークエンド('04) ④春日井 英里 <http://kotoriroom.hp.infoseek.co.jp>

アクテノンに一言 円柱の建物を見ると「よっしゃ!」って気分が湧いてくる。そして満面の笑みで迎えてくれる職員さま♡本当に癒され活力をいただける場所です。これからもよろしくお祈りします。

公演のご案内

★アクテノンの利用団体の公演をご案内します。 ①会場 ②日時 ③料金 ④問合せ先

総合劇集団 俳優館公演 『十一人の少年』	① 七ツ寺共同スタジオ (地下鉄鶴舞線「大須観音」下車②出口から徒歩5分) ② 3月2日(水) 7:00、3日(木) 7:00、4日(金)・5日(土) 2:00 7:00、6日(日) 2:00 ③ 2,500円(当日3,000円) 日時指定・全自由席・各公演80席限定 ④ ☎052-203-8721 E-mail:ttm-mr@ss.ij4u.or.jp 空想科学小説的ファンタジー × 探偵小説のような謎解き × 現代への風刺
劇団 Hi-T Growth 第3走 『コジマンタバタ』	① 七ツ寺共同スタジオ ② 3月26日(土) 2:00 6:00、27日(日) 1:00 5:00 ③ 1,000円(当日1,200円) ④ ☎090-9170-4687 (水野) 遭難した二人の漫才師。流れ着いたその島はどこか不思議な島だった。
演劇ユニット・KOTORI 『柏木 直 七月の蒼』	① スタジオ・座・ウィークエンド ② 5月14日(土) 2:00 6:00、15日(日) 2:00 ③ 800円(当日1,000円) ④ http://kotoriroom.hp.infoseek.co.jp/ あなたは大切な人を殺した相手を許せますか?
メガトン・ロマンチック act7 『モンスターとしての私』	① 名古屋市東文化小劇場 ② 5月25日(水) 7:30、26日(木) 7:30、27日(金) 1:00 7:00、28日(土) 1:00 7:00、29日(日) 4:00 ③ 一般 2,000円(前売・当日共) 高校生以下 1,000円(前売・当日共) ※27日1:00は一般 1,000円 ④ ☎090-9909-2534 megaton@sc.starcat.ne.jp http://megaton.fc2web.com/ 教室で同級生を殺した少女は7年後、動物園跡地を訪れた。実力派俳優で贈る恋愛演劇。



編集発行/平成17年2月25日
(年4回) (訂正版)

名古屋市文化振興事業団 名古屋市演劇練習館(アクテノン)
〒453-0841 名古屋市中村区稲葉地町1-47
TEL 052-413-6631 FAX 052-413-6632

※この印刷物は再生紙(古紙100%白色度80%)を使用しています。